



恵田小新聞

令和5年
7月
第172号

田植え

「がんばった田植え」

五年 加藤 璃音

晴天の中、全校児童で田植えをすることができました。ぼくは、田植えが楽しかったです。横一列にならんで苗を植えました。みんなががんばって植えました。今年、ぼくたち五年生が中心となってお米作りをします。おいしいお米ができるように大切に育てていきたいです。

「楽しかった田植え」

五年 山口 舞羽

今年も田植えをやりました。どろが冷たくて、びっくりしたけれど、なれてくると気持ちよかったです。田植えで、一番楽しかったのは、いねを植えることです。いねを植えるときに気をつけたことは、いねをしっかりと立てることです。おいしいお米ができるといいなと思いました。

「お田植え祭り」

保護者 中根 絵美

子どもたちが慎重に持ち場に歩く姿は、まるで神事に向かう儀式のようで、「お田植え祭り」そう名付けられていることも、実際に体験してみると腑に落ちました。四、五年生が行ってくれた代掻きは、苗(精子)を待つ田んぼ(子宮)にきれいに仕上げられてあり、そこへ人の手で植える(着床)、まさに命の祭りでした。お田植えは忘れていた何かを思い出す場のような気がします。

運動会

「はじめてのぼうしとり」

三年 大山 眺士

ぼくが、運動会で一番心にのこっているのは、ぼうしとりです。

なぜかという、はじめてやってみたら、楽しかったからです。ぼくは赤組でした。一し合い目、赤組の一人から三年生は全いんぼうしをとられてしまったので、くやしかったです。来年は全しあい勝ちたいです。

「最後の運動会」

六年 石川 乃愛

小学校最後の運動会、私は六年生代表として、旗手をやりました。はじめのころは、すべて動きをおぼえることができるのが不安でした。でも、六年生として、「一番に動きをおぼえない」と思い、がんばれたのでよかったです。そして、今年も恵田小学校百五十年目の年だったので、これからも、次へとバトンをつないでいってほしいです。

「恵田っ子運動会」

保護者 石川 拓也

眩しい青空の下、運動会が開催されました。久しぶりに全校競技(帽子取り)が復活され、楽しみに参加しました。真剣勝負でバトンをつないだ親子対決リレーや一輪車カーニバルでは、一生懸命練習してきた難しい技に感動しました。そして、今年も恵田っ子リレーは大いに盛り上がりました。子どもたちの成長した姿と輝く笑顔を見ることが出来た素晴らしい一日でした。

造形教室

「たのしかったよ」

一年 おばら あいな

ぞうけいきょうしつでシーサーをつくりました。ねんどがベタベタしていて、まるめたり、みみをつくりたりするのがむずかしかったです。ねんどをくりぬいたり、きったり、めをつけたりするのがたのしかったです。

じょうずにできたので、はやくげんかんにかざりたいです。

「むずかしかったシーサー作り」

四年 小原 柑那

六月七日に造形教室に行きました。そこでは、初めてねん土でシーサーを作りました。力もいるのでとてもむずかしかったです。でも、自分なりのシーサーを作ることができました。

世界に一つだけのシーサーができて、とても楽しかったです。



やまびこ学習

「サツマイモをつえたよ」

二年 柴田 ちはな

五月十六日に、恵田っ子のうえんで、サツマイモのなえをうえました。今年、草がはえないように小さなあなの中になえをうえました。少しうえるのがむずかしかったけれど、上手にできました。大きなサツマイモができるとうれしいです。

「キウイの受粉とてき果をしたよ」

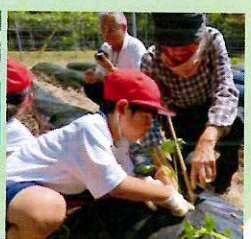
四年 比澤 龍心

三、四年生でキウイの受粉やてき果をしました。オスの花の花粉をメスの花に十回くらい「ちよんちよん」とつける作業です。てき果は小さな実や形の悪い実を取ります。たくさんの実があつて大変でしたが、がんばりました。今年は何のくらのキウイがとれるか楽しみです。

「大きなあれぶどう」

六年 細井 彩衣那

私たち六年生は、五月九日に誘引、五月二十四日にジベレリンという作業がありました。ぶどうに日をあたりやすくしたり、種無しにしたりする作業です。雑にやると病気になったりするので、地域の方々にアドバイスをもらいながら慎重に行いました。これからの工程も大切に作業していきます。



山の学習

「楽しかった山の学習」

五年 川畑 風翔

ぼくはカレー作りでかまど係をやりました。ぼくは、片づけをするときに、ついうっかり軍手をつけずやけどをしてしまいました。たくさん練習した光の舞ができなくなるかもしれないと不安になったけれど、いたくなくだったので、本番も上手にできてよかったです。

「きずなを深めた二日間」

五年 佐々木 美玲

山の学習では、カレー作り、水遊び、キヤンドルフアイヤーなどのたくさんの楽しい思い出ができました。とくに、ろう学校のみんなと恵田小のみんなで工夫したり、協力し合ったカレー作りでみんなのきずなが深まったと思います。

これからの学校生活に生かしたいです。

「山の学習」

保護者 大山 恵

楽しみにしていた一泊二日の山の学習。夜はあまり寝付けなかったらしく、とても疲れて帰ってきましたが、楽しかった話を沢山聞かせてくれました。クラスのみんなと蘆学校の子たちで工夫してコミュニケーションを取りながら、カレー作りや光の舞、カヌーなど、初めて体験することはかなりで、とても良い思い出になったようです。

野鳥観察

「楽しかった野鳥かんさつ」

三年 鈴木 翔大

六月六日の朝、総合の時間に、立石さんと三年生のみんなで、野鳥かんさつに行きました。ホトトギスの声が聞こえたので、「たくらん」のことを思い出しました。なので、「たくらん」のことをみんなに教えました。恵子先生が、そのことをメモに書いてくれたので、うれしかったです。

小学校水泳大会に向けて

「目指せ一位」

六年 小原 春太朗

ぼくは水泳大会で一位になることが目標です。なぜかという去年はくやしい結果だったので、今年自分が得意なクロール百メートルに出場し、ターンなどの練習をたくさんしてどんなタイムを縮めていきたいです。また、先生からアドバイスをもらって、一位になりたいです。

